

令和2年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

| 事業区分 | 事業名 | 事業総額（千円） | | | 事業内容 | 実績 | (xi) 税導入の効果 |
|-------------|----------------------------|-----------|-------------------------|----------------|--|---|---|
| | | (A) + (B) | (A) うち令和2年度の森林環境譲与税（千円） | (B) うち他の財源（千円） | | | |
| 私有林整備 | 緑豊かな森づくり事業 | 10,142 | 10,142 | 0 | <p>（緑豊かな森づくり事業補助金） 森林所有者に対して、森林経営計画に基づく私有林の造林・下刈り・除間伐等への助成を行うことで所有者の負担軽減を図り、さらなる森林整備を促進した。</p> <p>※補助金額算定方法 造林：（全体事業費一割・道補助）× 7割 ※ha当たり補助金上限額： 普通 30,000円、火入 70,000円</p> <p>下刈り：（全体事業費一割・道補助）× 5割 ※ha当たり補助金上限額： 1回刈 10,000円、2回刈 15,000円</p> <p>除間伐：（全体事業費一割・道補助）× 6割 ※ha当たり補助金上限額：15,000円</p> | 造林実施面積：135.82ha 下刈実施面積：397.69ha 間伐実施面積：118.99ha | <p>【ワンフリーズ】 ・譲与税の活用により、意向調査の前に情報システムを駆使して対象者の所在状況等情報を精査することにより、意向調査の回答率を40%まで上げることができた</p> <p>・譲与税の活用により、植栽後にネズミ等の被害を受けた山林8.71haの再植栽（被害地造林）や、購買等で新たに取得した山林37.63haに対する植栽等の補助（流動化支援）により、造林未済地の解消を進め令和2年度造林の計画120haを上回る135.82haの実績を上げることができた。</p> |
| 意向調査の準備作業 | | | 371 | | <p>（情報管理）※森林環境譲与税充当のみ ・森林所有者情報システム更新委託（187千円/年） ・森林計画クラウドシステムに係るLG-WAM回線接続手数料（82千円/年） ・森林の境界を現地で確認し、明確化するために必要な機器（ハンディGPS 1台）を購入（242千円）</p> | | |
| 意向調査 | 林業総務一般事務費（うち森林環境譲与税充当部分のみ） | 990 | 449 | 140 | <p>森林の現況把握、森林経営管理法に基づく意向調査の実施等を民間業者に委託（449千円）</p> <p>【R2調査実績】 ・アンケート送付204名中、81名から回答有り（回答率40%）</p> | | |
| 人材育成等 | | | 30 | | <p>森林整備の現場を担う人材育成を目的として令和2年度に開校した「北の森づくり専門学院」を支援する管内協議会への負担金（30千円）</p> | | |
| 基金積立（森林整備等） | 森林環境譲与税基金積立 | 5,034 | 5,034 | 0 | <p>森林の現況把握、森林経営管理法に基づく意向調査の実施及び今後増大されると予想される森林整備に係る事業費等に備えた積立</p> | | |
| | | 16,166 | 16,026 | 140 | | | |